

お母さんのごはんはせかいいち

宮崎市立江平小学校 2年 若杉 佳恵

「今日もあいじょうたつぷりおいしくなあれ。」

と、はりきつてエプロンをつけてごはんづくりをはじめのお母さん。鼻うたをうたいながら、楽しそうに見えます。トントントンと、おやさいを切る音やジュージューお肉をやいている音が聞こえて、おいしそうなにおいがすると、今日のごはんはなにかなあとわくわくします。お母さんが、

「はいごはんできたわよ。」

と言うと、わたしはエプロンをつけて、とりざらをならべてかぞくのごはんをよそいます。お手つだいはたのしいです。かぞくみんなそろって、「お母さん。今日もおいしいごはんをありがとう。手を合わせていただきます。」

と言って、一日の出来事を話しながらごはんを食べます。お母さんの手りょうりを食べると、え顔になりしあわせな気持ちになります。

わたしは、かぞくみんなと食べるごはんが大すきです。そして、お母さんのにぎるおにぎりは、さいこうです。毎朝のごはんは、おにぎりとうぐだくさんおみそしるです。おやさいがたくさん入っています。お母さんは、おにぎりをにぎる時、

「あいじょうたつぷりおいしくなあれ。」

と言いながら、にぎっています。おにぎりを食べると、ふわふわしてお米のあまさをかんじます。お米を食べると元気になります。お父さんもお母さんがつくったおべんとうをもっておしごとに行くのが、うれしそうです。

わたしがせいちようして、お母さんになったら、お母さんのようにな

いじょうたつぷりのバランスのよいごはんをつくりたいです。

お母さんのごはんは、こころがポカポカして、せかいいち。いつもお

いしいごはんをありがとう。